



学校教育目標

自ら学び 心豊かで たくましい おいはま 生浜っ子の育成

目指す児童像

やさしく元気な子

やる気のある子

地域を愛する子

目指す学校像

- 児童が主役の笑顔あふれる学校
- 充実した授業が行われ、子供たちが楽しく学んでいる学校
- 家庭・地域との相互理解・協力により、信頼関係を築いている学校
- 教育環境が整っており、安全・安心で美しい学校

目指す教師像

- 児童のことを一番に考え、熱意をもって教育に当たる教師
- 児童理解に努め、一人一人を大切にする教師
- 児童と共にあり、共に学ぶ教師
- プロ意識をもち、自己研鑽に励む教師
- 家庭・地域から信頼される教師
- 教育公務員として自覚ある行動がとれる教師

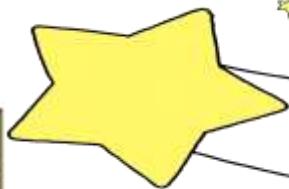
家庭・地域とのかかわり

OPTAとの連携・取組の充実

- 学校HPの随時更新、たより配付・配信、すぐーるによる迅速な情報発信
- 地域と共にある学校づくり（地域行事参加・交流 セーフティウォッチャー 地域素材 ゲストティーチャー アフタースクール 避難所運営 等）
- 学校評価に基づいた教育活動の充実（学校評議員 家庭・地域との連携）



わくわく登校 いきいき活動 にこにこ下校



今年度の重点

1 やさしく元気な子



① 思いやりの心の育成

- 児童主体の「生浜キッズ」
- あおば学級との交流及び共同学習の充実(個の違いを理解し、学び合う)
- 幼保、中学校との交流、地域・保護者との交流
- 植物栽培(一人一鉢 年間を通して学年花壇での栽培)
- いじめのない学校に向けた的確な状況把握と迅速な組織対応
- いじめ問題対策会議の充実(SC,SSW,保護者等の同席実施)
- 特別な支援が必要な児童の共通理解を基にした組織継続対応(あけぼの委員会)
- 児童の居場所づくり

② 道徳的実践力の育成

- 個々のあいさつのレベルアップ (おいはまだぜえ)
- 週1時間の道徳科の学習の充実
- 学びの蓄積・評価
- 学んだことを実践に移す道徳科 (日常化)



③ 児童の自主性を重んじたボランティア活動の実現

- 草ぬくんジャーやクリーン活動から広げ、児童の気付きを大切にしたボランティア活動の実現
- 美しい環境整備 (気付いたらゴミ拾い 日々の黙働掃除の習慣化・達成感)

④ 自分の命は自分で守る意識化

- 安全な登下校 (通学路厳守 横断の際の左右確認)
- 安全な自転車の乗り方 (ヘルメット着用推奨 横断時の左右安全確認)
- 危機予測や回避能力の向上 (防犯ベル常時携帯 防災・防犯訓練の早期実施とミニ避難訓練継続による定着化)

⑤ 健康の大切さの理解と実践

- 教科体育の充実(単元意識 課題解決型学習継続 個に応じた指導)
- 実態に応じた体力向上に向けた継続的取組(体力テスト 体つくり運動 帯活動 マラソン 縄跳び 等)
- 外遊びの日常化 (ロングサンタイムの学級遊び 等)
- 部活動の活性化 (無理なく継続できる練習時間確保)
- 基本的な生活習慣の確立 (早寝・早起き・朝ご飯 登校時刻厳守 姿勢(適正な机・椅子の高さ調節) 生浜スタンダード遵守 鉛筆や箸の持ち方 等)
- 給食残菜の減少 (SDGsの一環 食育充実 一食の必要量を知り、一口は食べる)

2 やる気のある子

① 自ら課題をもち、自ら学び、最後までやりぬく態度の育成

- 問題解決的な学習の学び方定着
- 指導と評価の一体化 振り返り重視・継続
- 児童の努力・成長を認める評価の蓄積
- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた取組重視
- 交換授業の積極的取組



② 個別最適な学びの保障

- ギガタブの有効活用
- 少人数指導の充実
- 自由進度学習（児童の計画立案による学習推奨）



③ 協働的な学びの工夫

- 小グループ、ギガタブ活用による学びの深化

④ 学び方の定着

- 発表の約束(話す・聞く)の習慣化
- 生浜スタンダードの定着
- スタートアッププログラムの整備
- 家庭学習の習慣化（個の関心・意欲を大切にして計画的に無理なく）

⑤ 読書の習慣化（朝読書 図書室開放拡大 週1時間の読書の時間確保 読み聞かせ）

⑥ 読み書き・計算力の定着

- 基礎的・基本的な知識・技能の定着（ドリルタイムの計画的実施 週案明記）
- ギガタブの有効活用（ドリルパーク等）
- 個に応じた計画的指導継続（少人数指導、取り出し指導等）

⑦ 学習したことを生かす表現力の育成

- 「話す・聞く」態度の習慣化
- 言語活動の充実⇒スピーチタイムや視写タイムの実践
- 振り返り活動の時間確保・継続実施
- プログラミング教育の推進



ちばSDGsパートナー 416号

⑧ SDGs を意識した教育活動の展開

- SDGsへの継続的取組（知り 考え 行動する・・・重点）
- 総合的な学習の時間をはじめ、全教科との関連を図る

3 地域を愛する子

① 学校や地域のよさを知り、地域の人から学ぶ態度の育成

- 学習フィールドとしての地域素材の積極的活用（リスト化）
- 地域・保護者的人材活用（学習ボランティア ゲストティーチャー）交流深化

② 年長者に感謝の気持ちをもち敬う心情の育成

- 支えてくれる人々に気付き、感謝の念をもつ・伝える
(地域の人々 セーフティウォッチャー 昔遊び講師 等)

- 地域行事への積極的参加を通した年長者との交流

③ 将来の夢の実現を見据えた学習の充実

- 地域とのつながりを重視したキャリア教育の推進
(特活・総合との関連 職場体験 講話 訪問 等)
- キャリアパスポートの活用

